

国四整企画第17号
令和7年7月22日

各関係機関の長 殿

四国地方整備局長
(公印省略)

令和7年度 四国地方整備局管内
技術・業務研究発表会の開催について（ご案内）

日頃より国土交通行政にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、四国地方整備局管内技術・業務研究発表会について、別紙のとおり
ご案内いたします。

本年度の聴講は、会場とWEBによるオンライン配信併用とさせていただ
きます。

つきましては、聴講を希望される場合は下記のとおりご連絡をお願いいた
します。

なお、会場の座席数に限りがありますので予めご了承をお願いいたしま
す。

記

1. 申込方法：聴講を希望される場合は聴講申込書（Excel様式）に必要
事項を入力して、Excelデータのまま
skr-seibikyoku@mlit.go.jp（受付専用アドレス）へメール
送信してください。
2. 申込期限：令和7年7月31日（木）
3. 問い合せ先：四国地方整備局 企画部 企画課
担当：萩山
TEL 087-811-8308（課直通）

令和7年度 四国地方整備局管内 技術・業務研究発表会

日時：令和7年8月5日（火）・6日（水）

場所：高松サンポート合同庁舎（高松市サンポート3番33号）

第①会場【北館低層棟2階アイホール】

第②会場【南館101大会議室】

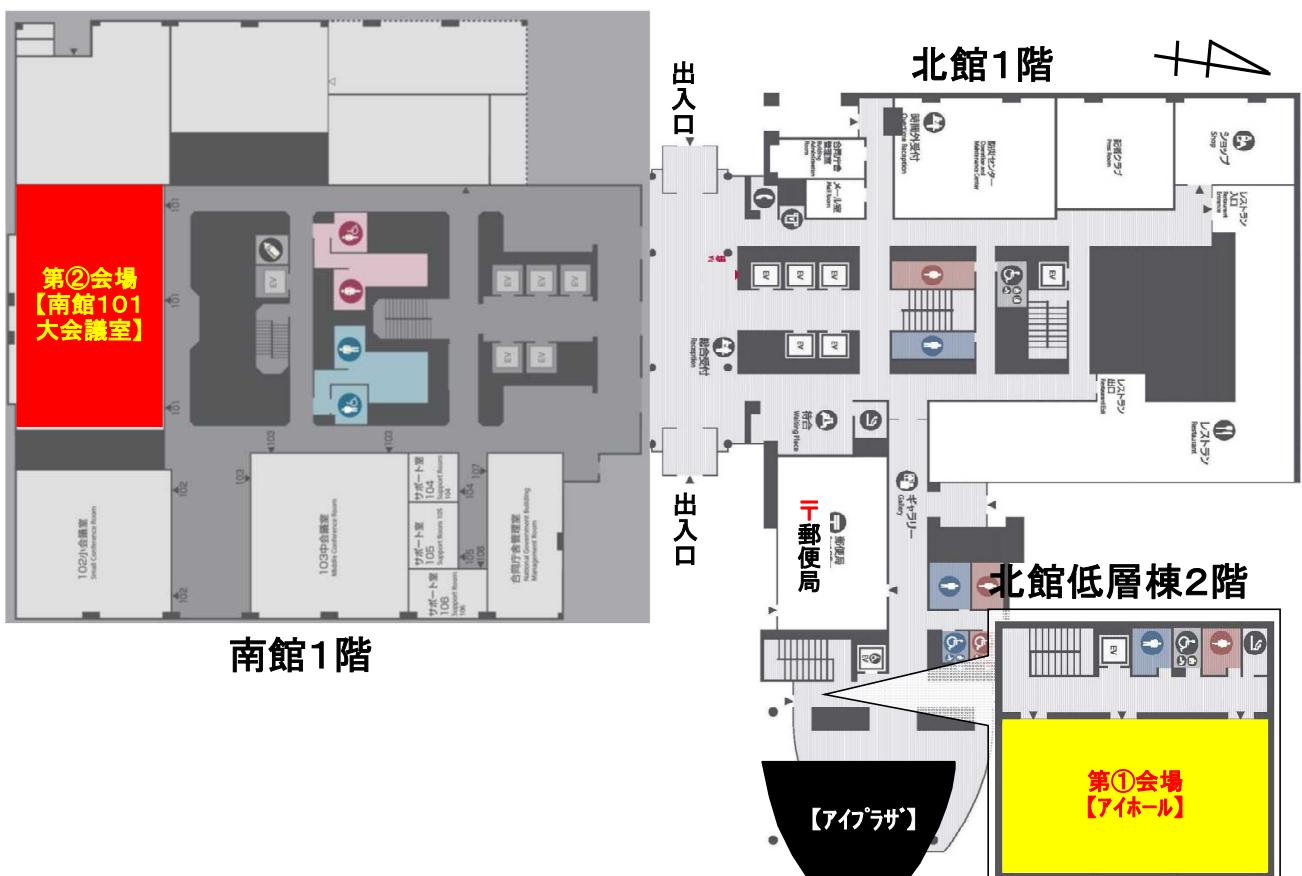
※聴講は会場＋オンライン配信（併用）とします。

※会場での聴講及びオンライン配信希望者は事前申込みが必要です。

※論文集（印刷物）は作成しません。

なお、論文データは四国地方整備局ホームページで公開（開催期間中）します。

TEL 087-811-8308(企画課直通)



令和7年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会 プログラム

8/5(火)

第①会場【アイホール】

9:00 開会

9:00～ 9:10 開会挨拶

9:20～10:20 一般(人と自然) 3課題

10:25～11:45 一般(人と自然) 4課題

第②会場【南館101大会議室】

9:20～10:20 一般(安全・安心) 3課題

10:25～11:25 一般(安全・安心) 3課題

昼休憩

13:10～14:10 一般(安全・安心) 3課題

13:10～14:10 一般(安全・安心) 3課題

14:15～15:35 イノベーション 4課題

14:15～15:35 イノベーション 4課題

15:40～17:00 イノベーション 4課題

15:40～17:00 イノベーション 4課題

8/6(水)

第①会場【アイホール】

9:05～10:45 一般(業務改善) 5課題

10:50～11:50 一般(交流・連携) 3課題

9:05～10:25 一般(業務改善) 4課題

10:30～11:50 アカウンタビリティ 4課題

11:50 閉会

令和7年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会 発表プログラム

8月5日(火) 第①会場【アイホール】

部門	貢NO	発表課題名	発表者				
			所属	役職	氏名		
一般部門(人と自然にやさしい四国づくり)							
9:20~10:20							
I-1	無信号横断歩道における歩行者及び車両の挙動分析と対策の方向性について	道路部 道路計画課	技官	三島 晃平			
I-5	コウノトリ人が共生する豊かな環境の創出・再生に向けた取り組み事例	徳島河川国道事務所 流域治水課	技官	宮尾 悠佑			
I-9	重要種「コケリンドウ」の生育整備試験のモニタリング結果について	那賀川河川事務所 調査課	技官	溝渕 佳希			
10:25~11:45							
I-13	小見野ダムに流入する土砂量の検証	那賀川河川事務所 開発工務課	技官	山ノ井 海里			
I-17	道路事業における環境影響評価法に基づく計画段階環境配慮書の作成について	香川河川国道事務所 道路調査課	技官	石川 凌大			
I-21	踏切道内における視覚障がい者誘導の安全性向上対策	松山河川国道事務所 松山第二国道維持出張所	技官	和田 優吾			
I-25	物部川における河床低下対策について	高知河川国道事務所 調査課	技官	有田 友然			
一般部門(安全・安心に暮らせる四国づくり)							
13:10~14:10							
I-29	悲願の榎瀬川樋門改修に挑む ～吉野川地震津波対策の完了～	徳島河川国道事務所 工務第一課	技官	塚田 千尋			
I-33	肱川流域(水防災)緊急対応タイムラインの取組について ～水害の教訓から流域が一体となった防災対応を目指して～	大洲河川国道事務所 工務第一課	技官	北島 瑛介			
I-37	松山空港における風水害への耐災害性強化対策の実施	松山港湾・空港整備事務所 第二建設管理官室	建設管理官	御船 佑哉			
イノベーション部門							
14:15~15:35							
I-41	山鳥坂ダム仮排水トンネル工事における低炭素型コンクリートについて	山鳥坂ダム事務所 工務課	技官	田村 優人			
I-45	港湾工事におけるCO2排出量削減に向けた試行的取組	小松島港湾・空港整備事務所 保全課	技官	藤原 弘都			
I-49	久尾宍喰浦線 猪ノ鼻トンネル修繕における内圧接合充填補強工法の採用について	徳島県県土整備部 港湾政策課 長寿命化・防災担当	主事	小川 亮			
I-53	早明浦ダム再生事業 上流仮締切設備の設計・施工 新たな挑戦～特許取得と国内初技術採用～	(独)水資源機構 吉野川上流総合管理所 早明浦ダム再生事業推進室 設計工事課	主査	江田 友也			
15:40~17:00							
I-57	Teams及びRPAを活用した災害対応業務の負担軽減策について	防災室	管理係長	西森 優貴			
I-61	制約の多い詳細設計における設計実現事例	大洲河川国道事務所 計画課	技官	矢上 裕進			
I-65	低炭素アスファルトを用いた中温化技術による低炭素化の取り組み	土佐国道事務所 工務課	技官	竹本 匠吾			
I-69	浚渫土を用いたカルシア改質土の適用範囲拡大に向けた現場試験施工	高松港湾・空港整備事務所 保全課	技官	近藤 冬唯			

8月6日(水) 第①会場【アイホール】

部門	貢NO	発表課題名	発表者				
			所属	役職	氏名		
一般部門(業務改善等への取組)							
9:05~10:45							
I-73	発注者の心得 建設現場の生産性向上・働き方改革のために	企画部 技術管理課	基準第二係長	松尾 恵			
I-77	実践的な「まちづくり・景観研修」計画について	建設部 都市・住宅整備課	技術指導係長	山下 伸也			
I-81	上下水道行政の河川部移管に係る取り組みについて	河川部 地域河川課	水道係長	佐藤 啓			
I-85	徳島河川国道事務所皆で早くお家に帰ろうプロジェクトの取り組みについて	徳島河川国道事務所 計画課(現:香川河川国道事務所 工務第二課)	専門職(現:建設専門官)	岡井 大三郎			
I-89	道の駅「源平の里むれ」における放置車両への対応について	香川河川国道事務所 道路管理第一課	占用係長	生橋 優斗			
一般部門(交流・連携による活力ある四国づくり)							
10:50~11:50							
I-93	重信川水系におけるかわまちづくりの効果と新たな計画について	松山河川国道事務所 工務第一課	技官	松平 瑞子			
I-97	野根安倉道路における地質リスク調査中間報告及び設計時の留意点について	土佐国道事務所 調査課	技官	宮下 大樹			
I-101	横瀬川ダム管理開始から5年 ～地域と連携したダム活～	渡川ダム統合管理事務所 管理課	技官	近藤 寛			

令和7年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会 発表プログラム

8月5日(火) 第②会場【南館101大会議室】

部門	貢NO	発表課題名	発表者				
			所属	役職	氏名		
一般部門(安全・安心に暮らせる四国づくり)							
9:20~10:20							
II -1	新庁舎完成！！ ～徳島を守る、新しい防災拠点～	徳島河川国道事務所 工務第一課	技官	中内 夏紀			
II -5	四国初の次世代流量観測の本格導入について	松山河川国道事務所 工務第一課	技官	滝口 央基			
II -9	非接触型流速計測法における流量観測の品質確保に向けた取り組み(中間報告)	四国技術事務所 防災・技術課	係長	武田 岳大			
10:25~11:25							
II -13	吉野川水系における流域治水の自分事化に向けた取り組み ～洪水と水害の「勘どころ」作成～	徳島河川国道事務所 流域治水課	技官	高野 稔馬			
II -17	吉野川水系直轄特定緊急砂防事業 行川本川砂防堰堤のEOI適用工事について	四国山地砂防事務所 工務課	技官	松末 莉奈			
II -21	堤防漏水対策モニタリング手法の検討について	松山河川国道事務所 工務第一課	技官	有本 心			
13:10~14:10							
II -25	土器川における河川管理の取り組みについて	香川河川国道事務所 工務第一課	技官	山本 亮太			
II -29	有瀬地区直轄地すべり対策災害関連緊急事業における対策の経緯とその効果	四国山地砂防事務所 調査課	技官	宮崎 巴葉			
II -33	室戸岬沖GPS波浪計の再設置について	高知港湾・空港整備事務所 沿岸防災対策室	技官	森田 凜			
イノベーション部門							
14:15~15:35							
II -37	走行型計測車両によるトンネル点検新技術の活用について	松山河川国道事務所 道路管理第二課	技官	泉 陽彩			
II -41	不破原トンネル工事における取り組みについて	中村河川国道事務所 工務第二課	技官	中田 望斗			
II -45	CCTVを活用した遠隔巡視について	吉野川ダム統合管理事務所 調査課	係長	山本 裕也			
II -49	通水状態における阿讚トンネルの機能診断調査について(報告)	(独)水資源機構 吉野川上流総合管理所 香川用水管理所	一般職員	小松 陽斗			
15:40~17:00							
II -53	デジタルサイネージを活用した降雪時における情報提供の取組紹介	松山河川国道事務所 松山第一国道維持出張所	技官	久保 光輝			
II -57	公道で初！「アート×小学生」による交通安全対策 ～ギミックアートの手法を学んでオリジナルストップマークを設置～	土佐国道事務所 管理第二課	維持係長	井上 健太郎			
II -61	野村ダム改良事業における浮体式上流仮締切設備について	肱川ダム統合管理事務所 管理課	技官	片上 天翔			
II -65	水中ロボを活用した桟橋式岸壁における効率的な点検手法の検討について	高松港湾空港技術調査事務所 調査課	調査係長	中澤 祐飛			

8月6日(水) 第②会場【南館101大会議室】

部門	貢NO	発表課題名	発表者				
			所属	役職	氏名		
一般部門(業務改善等への取組)							
9:05~10:25							
II -69	高知河川国道事務所における若手技術者間での業務効率化取組事例の紹介	高知河川国道事務所 工務課	技官	今村 健竜			
II -73	戦略的な用地取得の一環として早期に清算人選任申立てを行った事案	中村河川国道事務所 用地課	用地第一係長	吉田 弘紀			
II -77	高知工業高等専門学校と連携した課題研究の取り組みについて	土佐国道事務所 工務課	技官	北添 純大			
II -81	機械装置を活用した人材育成習熟についての取り組み ～ゲート模型等を用いた講習用教材の作成～	四国技術事務所 施工調査・技術活用課	技官	野本 聖			
アカウンタビリティ部門							
10:30~11:50							
II -85	建設産業の魅力向上に向けたインフルエンサーとの協働 ～オフィシャル広報パートナー制度～	企画部 企画課	企画第一係長	高橋 加奈子			
II -89	長安口ダムを中核とした上下流交流と地域活性化の推進を図るための取り組み報告	那賀川河川事務所 事業計画課	電通係長	森 和祥			
II -93	新日下川放水路のインフラツーリズム推進に向けた「河川空間のオープン化」の活用	高知河川国道事務所 計画課	係長	前川 美紀子			
II -97	南国安芸道路開通広報の取り組みについて	土佐国道事務所 調査課	技官	岩越 唯杜			